

平成 22 年 6 月 18 日

中部飼料株式会社

平成 22 年 7～9 月期の畜産配合飼料販売価格のお知らせ

平成 22 年 7～9 月期の畜産配合飼料販売価格については、以下の飼料原料・外国為替情勢などを踏まえ、平成 22 年 4～6 月期に対し、全畜種とも価格は据え置きと決定いたしました。

飼料穀物

米国産とうもろこしは順調に成育しておりますが、消費増により在庫率はやや低下しております。早魃の影響から中国の輸入が強材料となっております。価格はとうもろこしの需給よりも投機筋の動向が大きく影響する状況です。

蛋白原料

南米産大豆の豊作と米国産大豆の順調な成育にもかかわらず、中国の大豆輸入は 5,000 万 t ペースで推移しております。今後は天候により相場が変動しやすい状況にあります。

海上運賃

ガルフ-ジャパンのフレートは中国の旺盛な鉄鉱石、穀物の需要により高値で推移していましたが、6 月に入り中国の鉄鉱石在庫の増加からやや軟化しております。

外国為替

ギリシャの財政問題に端を発したユーロ市場の混乱が続く中、ドルとともに円が買われる状況です。しかしながら前期（4-6 月）対比、ドル円については円安で推移しております。

* お問い合わせ先

中部飼料株式会社 仕入部（長野） TEL：045-585-1471

以上